

市報

# やまぐち

昭和59年

3月1日

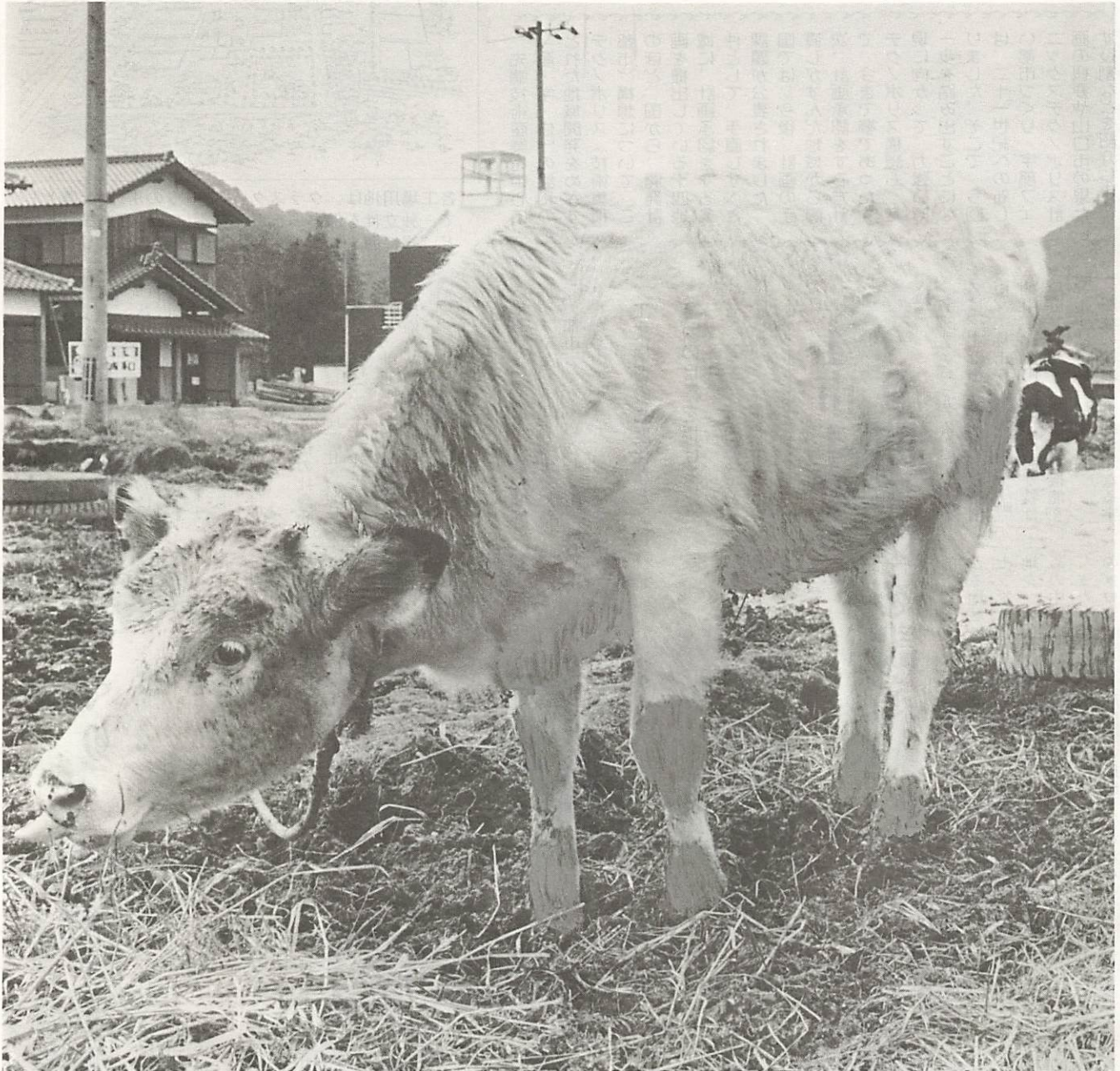
No. 879

人の動き(2月1日現在)

人口	118,550	(+130)
男	56,985	(+44)
女	61,565	(+86)
世帯数	41,141	(+23)

( )内は前月との比較

発行 山口市役所  
 編集 企画部広報課  
 印刷 高田印刷所



## 白い牛すくすくと 近所でも話題に

ただいま240kg 10ヵ月

田を鋤ける牛や角より行きちがふ 山口 警子

山口市郊外の田んぼから、牛がいなくなったのは昭和三十年代の後半でした。  
 牛馬から耕うん機、トラクタへと移りかわり、今では子供たちが「あのおうちには牛がいるよ」といって話題にするようになりました。  
 昨年、大内下千坊地区の久保田昌治さん方で生まれた白い牛もはや十ヵ月を過ぎて、すくすくと成長しています。  
 白い子牛は、例年になく寒い冬を乗りきり、春に向かっていよいよ大きくなり、体重も二百四十kgになりました。  
 春の田や畑は土を掘り起こされ、陽光をあびる季節です。

# クス テクノポリス 向け、大きく前進 山口の実現へ



佐山中核工業団地イメージ

各工場用地は、クラスター(ブドウの房)型配置として、独立性を保ち、また、池畔には公園を設けるなど“緑に囲まれた工業団地”の完成をめざします。

先端技術産業を中心に「産・学・住」の調和のとれた地域開発をめざすテクノポリス(技術集積都市)構想について、このほど、国から、開発計画を提出している十四地域に、計画承認をする条件として、手直しすべき課題が公表されました。国では、今後、計画の手直しが進んだ地域から順次、計画承認をする方針で、今まで夢であった、テクノポリス構想も、実現に向かって、力強い第一歩を踏み出すことになりました。そこで、今回は、二十一世紀への新しい都市づくり・宇部フェニックステクノポリス計画の概要や山口市の果たす役割などを紹介します。

## 21世紀を展望した 新しい都市づくり

八〇年代を迎え、経済的には安定成長期に入り、人々の価値観は、年々、多様化しています。また、生活の場も、地方定住志向が高まるなど、さまざまな変化が生まれています。こうした中で、今後の社会的変化の基調は、「国際化の時代」「地方の時代」「文化の時代」がいつそう進展し、「ダイナミックな技術革新の時代」「激しいエネルギー革命の時代」となることが予想されます。

「宇部フェニックステクノポリス構想」は、このような長期的展望に立ち、変化に対応した新しい都市づくりをめざして策定されたものです。

### 工業構造の高度化など

3つの目標を掲げる  
フェニックス(不死鳥)と名付けられた、宇部テクノポリス

## 4市4町に 9開発区を設定

宇部フェニックステクノポリスは、宇部市、山口市、小野田市、美祢市、小郡町、阿知須町、楠町、山陽町の四市四町が特性に応じ、産・学・住の各機能を担当する多核分散型です。圏域のほぼ中央部に当たる宇

部市、山口市、阿知須町にまたがる地域に、工業団地、テクノセンター、学術研究地域、居住地を一体化した拠点づくりのための中心開発区を設定します。また、四市四町で産・学・住のプロジェクトを展開する地域



佐山・河原谷ため池堤塘付近。この一帯は、なだらかな丘陵地で、佐山中核工業団地のほぼ中央に位置し、池畔の景観が生かされます

の建設は、先端技術産業の活力を導入し、まちづくりに生かそうとするもので、その目標として、次の三点を掲げています。その第一は、石油、化学、鉄鋼などの基幹資源型工業に片寄っている産業構造を見直し、エ

レクトロニクス、新素材などの先端技術産業の導入立地、内発立地の促進を図り、バランスのとれた工業構造への体質改善を進めることです。第二は、かつて石炭産産都市として大きく発展した宇部市、小野田市、美祢市などの産炭地域の振興を図ることです。第三は、県全体の中核主導的役割を果たす中核都市を形成し地域経済の発展を促すことです。

を開発区と称し、中心開発区(中心開発ゾーン)のほか、宇部開発区、山口開発区、小野田開発区、美祢開発区、小郡開発区、阿知須開発区、楠開発区、山陽開発区(合計九開発区)を設定しています。この四市四町を圏域に設定した主な理由は、自然的経済的社会的条件からの一体性と広域的経済波及効果が大きく期待されるからです。

### 水道の使用中止

連絡は予定日の  
4日前までに

三月、四月は転出、転居の多い時期です。水道を使用されているご家庭で、転出、転居される時は予定日の四日前までに、使用者番号を水道局業務課(宮島町七-1 ☎22-0004)へご連絡ください。なお、水道は、転出、転居される日までご使用できません。

使用者番号は、「領収書、使用水量のお知らせ」に記入してあります。水道料金などの問い合わせにも、使用者番号をお知らせいただくと、早く対応ができます。

### 個定資産の課税台帳

関係者に縦覧します

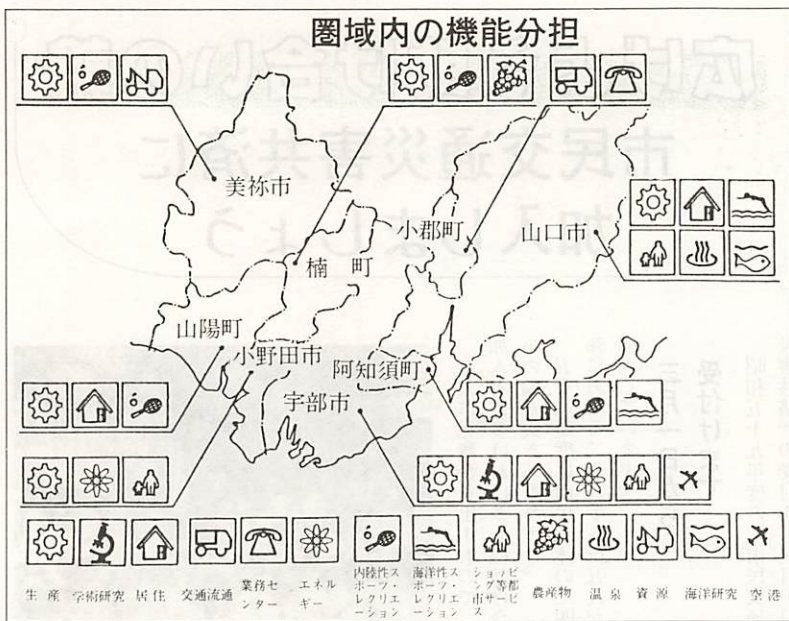
昭和五十九年度固定資産課税台帳を次により関係者に縦覧します。

関係者とは、納税者及びその家族、代理権を有する代理人(納税管理人、委任状のある人)をいいます。

■期間 三月一日～三十一日(ただし、勤務時間中)

■場所 市役所課税課(二階)

■持参品 印鑑



# 宇部フェニックス 地域指定に 活力ある県都

## 山口市の分担機能 行政、文化、生産など

圏域内の四市四町は、左図に示す、それぞれの機能を分担します。

このうち、山口市は、県都として、行政、文化機能を受け持つほか、中核的先端技術産業を中心とする生産機能、都市サービス機能、居住機能、海岸レクリエーション、海洋研究機能を受け持ちます。

中でも、山口市と県が買い取った、佐山の蝶跡地(約二百

七十ha)は、中心開発区の佐山中核工業団地に位置づけられます。

この工業団地は、前頁のイメージ図で示すように、緑地帯を生かした工業団地で、山口市の二次産業の強化、更には、雇用の場の拡充促進に大きな期待が持たれます。



## 事業推進には 開発目標年次 65年度

計画の第一期開発目標年次は、昭和六十五年度です。

テクノポリス建設事業は、昨年四月、「高度技術工業集積地域開発促進法」が制定され、この法律による計画承認を受けると、事業推進に対して制度上の援助措置等が講ぜられることとなります。

このほど、国から示された、このテクノポリス建設事業は、山口市にとって、県都としての機能をより充実させる中核都市づくりであり、県経済の活性化に大きく寄与するものです。

### テクノポリス建設推進メモ

- 昭和56・8 山口県と山口市を含む関係8市町で「宇部テクノポリス建設推進協議会」を結成する。
- 昭和57・4 宇部テクノポリス建設推進協議会で「宇部フェニックステクノポリス基本構想」を決定する。
- 昭和57・6 山口県先端技術振興研究会が発足する。
- 昭和57・8 国からテクノポリス開発構想策定地域が公表される。
- 昭和57・8~11 テクノポリス説明会を関係市町等で開く。
- 昭和58・5 「宇部フェニックステクノポリス開発構想」を策定する。
- 昭和58・10 「山口県産業技術開発機構」を設立する。
- 昭和58・11 「高度技術に立脚した工業開発に関する計画」(宇部フェニックステクノポリス開発計画)を国に提出する。
- 昭和59・2 国から開発計画に対する課題が公表される。

## 2月29日 3月13日 使う火責任をもって 春の火災予防運動

え易い状態が続きます。

二月二十九日から三月十三日まで、「春季全国火災予防運動」が展開されています。昨年の火災原因は、たき火の不始末と子どもの火遊びがともにトップ(七件)で、いずれもちよつとした注意があれば防げるものです。

日ごとに寒さもゆるみますが、暖房器具等を使用する機会がまだ多く、空気が乾燥し、風の強い日もあり、草木も燃

●焼死事故につながる寝たばこに注意する。

●たき火をした時は、後始末を完全にす。

●車からたばこの吸いながら投げ捨てない。

●火入れをする時は、消防署に届出る。

### 林野火災防ぎよ演習

○日時 三月四日(日)午前九時三十分

○場所 宮野金山(21世紀の森)

○実施機関 消防本部、消防署、消防団

### 就学援助の申請を 受け付けます(3月17日まで)

小・中学校の児童・生徒の保護者で、経済的な理由で就学させることが困難な方に、学用品費・学校給食費などを援助する制度があります。

昭和五十九年の申請を受け付けますので、希望者は市教育委員会総務課(亀山町二一(22)4-11)または、各学校で手続きをしてください。なお、昭和五十九年度小学校新入学児についても受け付けます。申請期限は、いずれも三月十七日までです。



# 助け合いの輪 市民交通災害共済に 加入しましょう

## 万々に備え 家族そろって加入を

自動車の増加により、私たちの日常生活は常に交通事故におびやかされています。お互いに交通事故をおこさないよう、あわないよう気をつけていますが、事故は、いつ、どこで発生するかわかりません。そういうときのために「市民交通災害共済」があります。その保障を考え、万々に備えて家族そろって加入しましょう。

この「市民交通災害共済」は、加入者が互いに掛金を出し合っており、不幸にして交通事故にあ



昨年9月に行われた、交通安全健民運動の街頭宣伝パレード

った人に見舞金を出すもので、加入者が多ければ多い程助け合いの輪が大きくなります。五十八年度は市民全体の二四%にあたる二万八千八百五人が加入しています。

## 三月一日から 受け付けます

昭和五十九年度の「市民交通災害共済」の受付を、三月一日から始めています。

掛金は、一人年額四百八十円（月額四十円）で、年の途中で加入する場合は月割りになります。加入できる人は、市内に住んでいる人か市内の事業所などに勤めている人です。

共済期間は、昭和五十九年四月一日（年の途中で加入する場合は、その加入した翌日）から六十年三月三十一日までとなります。

加入希望者は、所定の申込書に氏名・住所・年齢を記入のうえ、掛金をそえて市役所公害交通課、または各出張所に申し込んでください。町内でとりまと

めをしておられるところでは、三月二十日までにそちらにお持ちください。

## 警察に届出を

自損事故でも、すぐもよりの警察署に届け出てください。交通事故証明のないものは共済金

県では、次のような交通事故に関する諸問題の相談に応じるため、相談所を開いています。

## 山口県交通事故 相談所のご案内

- ・交通事故による損害額、慰謝料などの計算方法と賠償請求の仕方、示談の進め方
  - ・訴訟・調停の申立などの手続
  - ・紛争処理機関の紹介あつせん
  - ・各種社会福祉制度の利用等
- 相談はすべて無料です。専門の相談員が弁護士指導により

が支払われません。ただし、列車や駅構内、船舶、飛行機などの事故証明は、その駅長か会社の証明、建造物の倒壊や物の落下、エレベーター、エスカレーター事故などは、その建物の管理者の証明でもかまいません。交通事故による死亡共済金、療養共済金は次のとおりです。

### 事故のときの保障額

死亡	交通事故死	800,000円
入院	（1日につき）	1,000円
自宅治療（就業不能）	10日以内～51日以上～91日以上	7,000円～27,000円～47,000円
死亡は、事故の日から180日以内の死亡、療養は、事故の日から180日以内の期間に安んずるまで		

相談に応じます。また、軽易なものについては、電話や郵便による相談にも応じています。被害者だけでなく、加害者の相談にも、また本人のほか知人などのどなたが来られても相談

にじます。なお、相談内容については、秘密を厳守します。山口県交通事故相談所は、春日町8-3、山口県春日山庁舎一階（☎24-0651）。六月以降は、滝町1-1、山口県新庁舎二階となります。

## 宮野 煎茶入門教室



宮野公民館では、昨年十一月から煎茶入門教室を開いています。開講日は、毎月第二、第四月曜日で、時間は午前十時から午後三時までです。会員は十人。奥田五月先生（本名・早苗、折本）を講師に、山下和月さん（本名・和枝、住吉）と齊藤妙月さん（本名・妙子、宮野中央）を助手に迎えています。二月十三日、同教室を訪ねると、藤井文枝さん（七房）が茶室の主となられ、渡辺澄子さん（七房）が正客となつて講座が進められていました。奥田先生は、藤井さんの斜め前に座られ、茶わんの温め方やお茶の入れ方、間の取り方など、動作の逐一について、細々とした助言をされ、また、渡辺さんには正客としての入室からお茶のいただき方までの立ち振る舞いや一般に用いられる口上など、茶道における礼儀作法の基本を指導されます。

奥田先生が指導される流派は、高遊外売茶



正流（柴山流煎茶）で、お茶は一煎、二煎、三煎と三回差し出されます。藤井さんの主役ののち、渡辺さんと小田村雅子さん（七房）の二人が、二カ所で主役になられ、奥田先生と山下さんとの指導で進められます。会員の皆さんに、入門動機を伺うと、比嘉順子さん（桜島）は「子供が幼稚園、学校に出かけている合間を有意義に過ごすために」、また、岡本須美子さん（七房）は「心豊かな生活をめざして」と語られ、また、小川和子さん（折本）は「茶室を清める香の香りに気持ちが非常に落ち着く」と、この講座の良さを強調されます。また、藤井さんら、年配の会員は「お茶を習いだして、孫からお茶を催促されるようになり、家庭内での交流も深まった」と語られます。会費は月千円です。

(5)

### 市民インディアカ大会

- 日時 3月10日(土)午後1時30分～
- 場所 県体育館(中園町)
- 参加資格 市内に在勤または在住の人(中学生以下は除く)
- チーム編成 1チーム5人(選手4人と補員1人)
- 参加区分 男子の部、女子の部
- 参加料 無料
- 主催 市教育委員会
- 申し込み 3月5日までに所定の申込書で、市教育委員会体育課(☎22-4111または22-0285)へ

### 県立職業訓練校、訓練生を募集

- 対象者 離職した人、または転職を希望する人
- 訓練科目・定員・訓練期間 (東部高等職業訓練校) ブロック建築科・20人・6カ月、配管科・5人・6カ月 (西部高等職業訓練校) 木工科・10人・1年、建築科・20人・1年、左官科・20人・6カ月
- 入校時期 4月(授業料は無料)
- 募集期間 3月15日
- 申し込み 山口公共職業安定所(神田町1-75☎22-0043)または東部高等職業訓練校(徳山市下馬屋163-1☎0834-28-2233)および西部高等職業訓練校(下関市千鳥ヶ丘町21-3☎0832-48-3505)へ

### 「くらしとニューメディア」講演と映画の会

- 日時 3月8日(木)午後1時～3時
- 場所 県視聴覚センターレクチャールーム
- 演題・講師 「くらしとニューメディア」全国視聴覚教育連盟事務局長・関口勇先生
- 映画 「よりよく生きるために」
- 入場料 無料
- 問い合わせ 県視聴覚ライブラリー協議会(☎24-2118)へ

### 県営住宅入居者募集

- 場所 大字平井字原(平井団地)
- 募集戸数 40戸(5階建・3DK)
- 家賃 月36,000円
- 入居資格 県内に住所または勤務地があり、同居家族のある世帯で法で定める収入基準に該当している人
- 受付期間 3月12日～17日(午前9時～午後4時、17日は午前9時～11時)
- 問い合わせ 山口土木事務所(神田町6-10☎22-1070)、または県住宅課(☎22-3111)へ

## 後輩のための「制服銀行」

### 湯田中PTAが設立

湯田中学校PTA(佐藤公一 郎会長)では、卒業してゆく生徒たちの不要となった制服などを後輩のために活用する「制服銀行」が作られ、大変よろこばれています。



この「制服銀行」は、昨年三月、湯田中PTAにより「転校生のために先生が制服、ジャージなどを卒業生宅を走りまわって調達されておられました」とを、偶然知りました。それで次のことを提案いたします。今年度からでも「制服銀行」とでもいいたいでしょうか、その設立をお願いしたいのです」と呼びかけたことから始まりました。

湯田中では、特に転入生が多く、あとわずかで卒業、今さら新しい制服を買うのも考えさせられる、という父兄に活用されており、無料で提供されています。現在、制服のほかにもトレーニングシャツ、ジャージ、スクールコートなど、数十着が衣装箱につめられています。

## ふるさと山口

日本剣道界・居合道界の最高権威者として知られる剣豪紙本榮一範士(京都町80・剣道八段、居合道九段)の銅像除幕式が二月十七日行われました。



銅像は、木町の瑠璃光寺五重塔の香山公園入口に建立され、台座が二・六尺、銅像一・六尺です。式典は、小雨模様の天気にもかかわらず、全国から剣道・居合道の関係者約四百人が出席し、範士のお孫さん二人による除幕、堀市長の主催者あいさつなどが行われました。

範士は、全日本剣道連盟理事、全日本居合道委員会委員長などの要職にあり、現在も活躍されています。また、七十年におよぶ経歴には、県警察名誉師範称号授与、文部大臣表彰、勲五等双光旭日章など、受けておられます。

## 剣豪・紙本範士の銅像

### 2月17日除幕



市では、毎週日曜日午前十一時五十分から五十分、T



### 「私たちのまち山口」友情の輪を広げる大内中

Y Sテレビで「私たちのまち山口」を放映しています。三月の毎日曜日は、大内中学校を紹介します。大内中では、学校は学習の場だけでなく、生徒たちの生活の場としての人間づくりをめざしています。班活動やグループ活動による協力的育成、地域とのつながり(琴の演奏等)をととのえての学習などを、友情の輪を広げる生徒の姿を映像でお送りします。



## 山ほととぎす



### 大内氷上 興隆寺の梵鐘

鰐石橋から大内方面に向かつて、約二・六キロ。旧国道から「大内清掃工場入口」と書

かれた標識に従って真っ直ぐ行くと、右手に妙見社が見え、その妙見社の傍に鐘つき堂がある。ここに、つるぎされておられる鐘が「興隆寺の梵鐘」と呼ばれる鐘で、高さは一・八九尺、内径は一・一二尺。人間一人がその中にすっぽり入る巨鐘である。この梵鐘は、大内義隆が興隆寺に寄進したもので、銘文によると、享祿五年(一五三二)、九州葦原・大江宣秀の作であることがわかる。梵鐘には、朝鮮鐘の特徴が多く加味され、随所に裝飾がにぎやかにしてあり、昭和三十四年十二月、国の重要文化財に指定された。日本では、類例のまれな和韓折衷の様式を示すこの梵鐘は、大内氏の隆盛を今に伝える、代表的な傑作である。

(1) 人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (年度末)	歳出額 A	人件費 B	人件費率 (B/A)
57年度	58.3.31 115,952人	千円 19,860,524	千円 5,106,630	% 25.7

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

山口市の職員の給与等の状況を、次の通りお知らせします。

市職員の給与等の状況

(2) 職員給与費の状況 (普通会計予算)

区分	職員数 A	給与費				1人当たり 給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末 手当	勤勉 手当	
58年度	人 862	千円 2,509,581	千円 403,222	千円 1,055,777	千円 3,968,580	千円 4,603

(注) 1 職員手当には退職手当は含みません。  
2 給与費は12月議会補正後の予算額です。

(3) 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況 ※職員定数の状況

区分	一般行政職		年度										
	平均給料月額	平均年齢	50	51	52	53	54	55	56	57	58	計	
	257,277円	42.0歳	職員数 1,027人	977人	947人	923人	913人	903人	903人	903人	903人	903人	903人
			対前年度 比	△50	△30	△24	△10	△10	—	—	—	—	△124

(4) 職員の初任給の状況

区分	山口市		国	
	初任給	採用2年経過日 給料額	初任給	採用2年経過日 給料額
一般行政職	大学卒	114,900円	133,900円	104,000円
	高校卒	93,400円	104,000円	87,700円

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	
一般行政職	大学卒	200,000円	238,500円	277,500円
	高校卒	161,700円	200,000円	238,500円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用された年数をいうものです。

59.1.1  
現在

(6) 一般行政職の等級別職員数の状況

区分	1等級	2等級	3等級	4等級	5等級	6等級	7等級	計
標準的な職務内容	部長	課長	係長	係長	吏員	吏員	吏員以外の 職員	
職員数	21人	61人	92人	137人	171人	33人	9人	524人
構成比	4.0%	11.6%	17.6%	26.1%	32.7%	6.3%	1.7%	100.0%

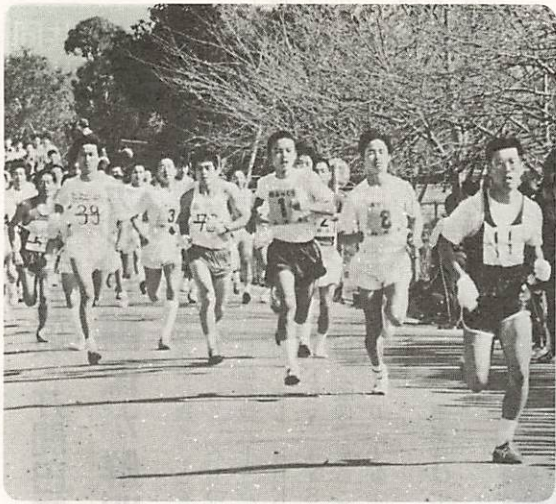
(注) 1 山口市の給与条件に基づく給料表の等級区分による職員数です。  
2 標準的な職務内容とは、それぞれの等級に該当する代表的な職名です。

(7) 職員手当の状況

区分	山口市			国		
	(58年度支給割合)			(58年度支給割合)		
期末・勤勉手当	6月期	1.4月分	0.5月分	6月期	1.4月分	0.5月分
	12月期	1.9月分	0.6月分	12月期	1.9月分	0.6月分
	3月期	0.5月分	—	3月期	0.5月分	—
	計	3.8月分	1.1月分	計	3.8月分	1.1月分
退職手当	(支給率)	自己都合	勸奨	(支給率)	自己都合	勸奨
	最高限度額	60.0月分	70.0月分	最高限度額	60.0月分	63.525月分
	勤続20年	21.0月分	40.0月分	勤続20年	21.0月分	34.65月分
	勤続30年	42.15月分	60.0月分	勤続30年	42.15月分	54.45月分
	勤続35年	48.125月分	70.0月分	勤続35年	48.125月分	63.525月分

(8) 特別職の報酬等の状況

区分	給料月額等	区分	給料月額等
給料	市長	670,000円	期末・勤勉手当
	市助収入	540,000円	
	長役	465,000円	
報酬	議長	310,000円	期末・勤勉手当
	副議長	260,000円	
	議員	240,000円	

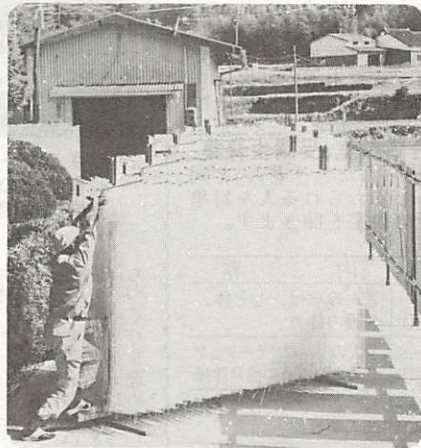


△632人が挑戦、ロードレース大会  
市民ロードレース大会が2月11日、小学生から80歳の男性まで632人が参加して行われた。選手たちは、2キロから10キロまでのそれぞれのコースに挑戦し、暖かい日差しの中で、日ごろの健脚ぶりを発揮した。



▷交流を深めた、サッカー大会  
二月五日、名田島地区では、新春恒例のサッカー大会を行った。試合は十五分ハーフ。各チームの精鋭選手は、日頃の練習成果を發揮し、不慣れの選手も、ハッスルプレーで大会を盛り上げた。

### カメラボ



◁冬の風物詩、庭先に白銀のカーテン  
小鯖芦谷地区の三軒の農家では、今がソメイメイの真つ最中。寒い時ほど腰が強く美味しいとのこと。晴れた日には、庭先で乾燥させますと、農家の話。太陽にキラキラ輝く様子は、白銀のカーテンのよう。



△矢原河川公園で探鳥会、40種類を観察  
小雨模様の2月12日、矢原河川公園では探鳥会が開かれ、望遠鏡や双眼鏡を手にした家族連れなど約90人が参加した。肌寒い天候にもかかわらず、カモ類を主とした水辺の鳥や山野の鳥など40種類余りのバードウォッチングを楽しんだ。



▷交通安全を願い傘など、三農協から交通安全に役立ててくださいと、市農協と佐山農協から、児童用交通安全傘千九百六十八本が、また仁保農協から、カーブミラー十基と交通安全指導用自転車二台が山口市に贈呈された。(二月二日、目録を手渡す代表者)

## 短歌コーナー

### 〔仁保短歌教室作品〕

離り住む友の賀状に会いてみたきまさるも年ゆえにかは  
大江 一人  
癡屋は軒朽ち果てて在りし日に一人暮せし老姿顕ちくる  
岡部 典子  
父の忌を病みつつ迎へし年の在り窓に咲く梅ひとり見てあり  
小川 こと  
鴨の啄み散らすビラカンサス雲積む庭に点々と赤し  
坂野 キクノ  
屠蘇交し松茸の新しう見つけしを吾子誇らかに伯父に話しぬ  
中川 千鶴子  
朝食もぬいてこのまま臥せむかと寒気に想ふまこと老いたり  
西村 イシ  
初孫の皺入り交じる足型に豆粒ほどの指跡ありき  
藤野 サチ子  
いたづらに齡重ねて生き来たる古き歌稿の整理なしをり  
安野 萩江  
積雪の著き夕暮れ風強く受話器にひそと友の訃を聞く  
山根 テル子  
折れ口の無惨に白き杉あまた植林せし山雪の消えゆく  
山根 久枝

### 〔宮野俳句会作品〕

刺とげしき言葉呑み込み黙しゐるなきぬ親と娘隙間風吹く  
山元 のり子  
放つ火が怒とうのごとく山を被ひしばし目を据え見守るばかり  
山本 茂美代  
一つ負ひ一つ抱きて猿ひきの帰りゆくなり信号まちて  
山本 義光  
雪積る窓辺に開く書の上を雪間もる日のかげ移りゆく  
与国 キク子  
一反で上下二枚を仕立てむと隣の嬸とあれこれ工面す  
立野 初子  
坂ながき仁保路峠を走り来し一位の選手足どり軽し  
北川 マス子  
石垣を纏ひ春待つ農夫かな  
竹石 みき代  
歩き初む孫に靴買い春を待つ折りたたむ地図に春待つ旅ごころ  
柴崎 久香  
梅林に来て一休み万歩計  
佐々木 翠雨  
寒梅をくぐりて句碑を探しあて  
井上 富緒  
白波を見下す崖や寒椿  
岡崎 静子  
寒梅や心にひびく神の鈴  
白石 藤水  
手から手へ香りたしかむ寒の梅  
鶴かの  
春を待つ乙女のうなじ白きかな  
磯部 勢津  
寒梅やかつての地主堀古び  
矢竹 みどり

### 1歳6カ月児健康診査

- 日時 3月28日(水) 受付時間は午後1時～2時
  - 場所 市民会館小ホール
  - 該当児 昭和57年9月1日から9月30日までに生まれた幼児
  - 診査内容 医師による内科・歯科の健康診断、検尿、身体測定、保健指導
  - 料金 無料(受診者は、母子健康手帳をご持参ください)
- なお、陶・鑄銭司・名田島・秋穂二島・嘉川・佐山地区の幼児は、4月24日(火)に陶隣保館で行います。

### ■3歳児健康診査

- 期日・対象地区 3月21日(水)・白石湯田、吉敷、平川、大歳、28日(水)・大殿、仁保、小鯖、大内、宮野、名田島(受付時間は、午後1時～2時)
- 場所 山口保健所(葵二丁目)
- 該当児 昭和56年3月生まれの子と過去の未受診者で4歳未満の幼児
- 料金 無料(受診者は、母子健康手帳をご持参ください)

### ■ねたきり老人介護教室、受講生募集

山口保健所では、「ねたきり老人」と同居し、直接介護をしておられる人を対象に、次のとおり介護教室を開きます。

期日	時間	内容
4月16日(月)	13:30～15:30	老人の福祉、心と体、介護の仕方
5月21日(月)	13:30～15:30	老人のリハビリテーション 介護者のための簡易体操
6月18日(月)	13:30～15:30	ねたきり老人の体の清潔 老人の食事と栄養

- 募集人員 10人(受講料は無料)
- 申し込み 3月10日までに、山口保健所(葵二丁目②2-5111)へ

### 山口文化バスの会 萩市へ史跡めぐり(その3)

- 期日 3月25日(日)(小雨決行)
- コース 市民会館小ホール入口(午前8時30分出発)→岩倉獄跡・野山獄跡→常念寺表門→長寿寺→熊谷美術館→女台場→昼食→毛利輝元墓所→口羽家→堀内→高杉晋作旧居→木戸孝九旧居→菊屋家→大照院→山口(午後5時着)
- 募集人員 120人(定員になり次第締め切ります)
- 会費(昼食代を含む) 大人4,000円、子供・身障者3,000円
- 講師 郷土史家 内田 伸氏
- 申し込み 3月10日までに、山口文化バスの会事務局(市交通局内②2-2555)へ

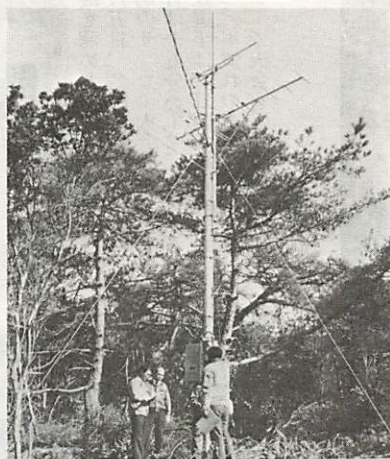
### 無料法律相談

- 日時 三月十二日(月)午後一時三十分～四時
  - 場所 市中央公民館
  - 対象 山口市民
- この法律相談は、市が二カ月一回開くものです。土地売買や貸借、相談など法律上の問題について、弁護士さんが相談に応じます。

### 無料法律相談

- 説明 市教委社会教育課

## お知らせ



高さ7メートルの共同アンテナ。82世帯分の電波をキャッチし、各家庭に鮮明な画像を送ります

昭和五十八年度地振興事業として、昨年十一月中旬から、仁保(原河内・石坂・井開田東)地区で進めていた、テレビジョン放送共同受信施設の設置事業が、このほど完了しました。

これは山地等の自然的、地理的条件などにより、テレビジョン放送の難視聴地域に、共同受信施設を設置し、鮮明な画像を

各家庭に送ることを目的として進められていたものです。

受益戸数八十二戸では、この設置により、NHK(総合・教育)、KRY、TYSの各放送を鮮明な画像で見ることができるようになり、大変よろこばれています。

なお、事業費は七百五十一万円でした。

## 仁保共同アンテナ

原河内・石坂・井開田東地区  
テレビ画像が鮮明に

3月1日～4月30日

### 春の国土緑化運動

育てよう緑のふるさと

緑につつまれた、健康な住みよい郷土をつくるために、三月一日から「春季国土緑化推進運動」が全国一斉に展開されます。

緑の効用は、人間が生きていく上で欠かせないきれいな水、木材、さわやかな空気などをはぐくんでいます。

この意義をお互いに十分理解し合い、緑を愛し緑を育てるまちづくりを進めましょう。

### 確定申告は

お済みですか

市緑化推進協議会では、緑の羽根を各戸に配布し、緑化思想の高揚をはかるとともに、緑化募金をお願いします。募金目標額は七十万円です。

所得税、事業税、市県民税の申告は三月十五日までです。

税務署からお送りした確定申告書は、三枚複写になっていますので三枚とも切り離さずに提出してください。

### 現地説明会を開きます

問田片川遺跡の発掘調査

- 日時 三月十日(土)午前十時～午後三時三十分(雨天の場合は三月十二日)
  - 場所 大内御堀問田発掘現場
- 遺跡の概要 弥生時代後期から古墳時代にかけての住居跡および中世から近世の神社・建物跡、それに伴う多量の土器片が出土しています。

なお、三月十日を過ぎますと窓口が混雑しますので、申告は早目に済ませましょう。

### 職業転換訓練課程の訓練生募集

- 募集人員 板金科10人、溶接科15人、機械科10人、木工科10人、自動車整備科25人、事務科(女子のみ)30人
- 訓練期間 1年(授業料は無料)
- 募集期限 3月15日(4月入所)
- 問い合わせ 山口技能開発センター(②22-1948)へ

### 県婦人就業センター

経理事務(初級)技能講習会

- 日時 4月17日～6月5日(毎週月・火・木・金曜日)午前9時～午後3時(全25回)

### 町場所 山口県経理専門学院(小郡町津市上)

- 対象者 簿記およびワードプロセッサの技能を修得して、就業に役立つようとする婦人
- 募集人員 20人(受講料は無料・教科書・教材は自己負担)
- 申し込み 3月16日までに県婦人就業センター(徳山市下馬屋163-1④0834-28-6102)へ(受講申込書は市商工観光課にあります)

### 小野田技能開発センター

#### 職業訓練生を募集

- 対象者 離職者、転職者等で新たな職業に就こうとする人
- 訓練科目・募集人員 溶接科・25人、自動車整備科・25人、電気工事科・20人、ブロック建築科・25人、配管科・25人、塗装科・20人
- 訓練期間 1年(4月訓練開始)
- 受講料 無料
- 募集期間 3月15日
- 問い合わせ 山口公共職業安定所(神田町1-75④22-0043)または、小野田技能開発センター(〒756 小野田市西高泊1261-1④08368-3-3343)へ

3月の休日当番医	外科系		内科系		外科系		内科系			
	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話	病院名	電話		
4	林 外科	山口②0139	小泉小児科	山口②0009	小 林 外科	小郡③1515	岡 村 医院	小郡③2053	同 仁 病院	阿知須2130
11	柴田病院	山口②2800	神徳内科	山口②3780	吉 武 医院	秋 穂2330	柳 澤 医院	小郡③3121	小 野 医院	秋 穂2353
18	奥山整形外科	山口②0022	佐伯病院	山口②1490	林 病 院	小郡②0411	岡 医 院	小郡②2388	新 井 医院	阿知須2048
20	小田整形外科	山口②8972	ササキ医院	山口②3237	共 立 病院	阿知須2200	浜 本 小 児 科	小郡③0616	三 河 内 医院	秋 穂2711
25	吉 永 外科	山口②3263	清 水 医 院	山口②0732	嘉 村 外 科	小郡②2513	池 田 医 院	小郡②1002	佐 藤 医 院	阿知須2126

■休日当番医診療時間 8時30分～17時30分 ■土曜・日曜・祝日の夜間は、休日夜間急病診療所(熊野町 県薬師会館内電話②5-2266)へ19時～23時(外科は土曜のみ) ■日曜・祝日の歯科は県口腔センター(吉敷下東 県歯科医師会館内電話②31820)へ、9時～15時